

平成30年10月19日（投げ込み日）

雲 仙 市

担当課	産業部農漁村整備課
担当者	主査 宮崎彰博
電 話	0957-38-3111
F A X	0957-38-3514

「 おおつかっ子探検隊 」の開催について
～山田原第2地区 基盤整備事業PR活動～

島原半島3市と島原振興局、長崎県土地改良事業団体連合会でつくる島原半島土地改良協会で“おおつかっ子探検隊”を実施しますのでお知らせします。

記

1. 日 時 : 平成30年10月31日（水） 8時30分～12時00分

※雨天時、延期【延期日：平成30年11月6日（火）】

2. 場 所 : 山田原第2地区及び山田原地区（雲仙市立大塚小学校出発）

3. 内 容 : 大塚小学校の3年生を対象に、小学校の近くで行われている「山田原第2地区 基盤整備事業」を題材として、地域の方の話を聞き、現地見学や野菜収穫を体験しながら、雲仙市の基幹産業である農業の課題を学ぶとともに、地元への愛着心を育てる学習の機会とする。（詳細は別紙参照）

4. 問い合わせ先 : ○島原振興局 農林水産部 土地改良課 土地改良班 森
【TEL：0957-63-0111（代表）】
○雲仙市役所 産業部 農漁村整備課 整備維持班 宮崎
【TEL：0957-38-3111（代表）】

おおつかっ子

たん けん たい

探検隊



大塚小学校の近くで行われている山田原第2地区の基盤整備事業を題材として、地域の方の話を聞き、現地見学をしながら雲仙市の主な産業である農業の課題を学ぶとともに地元への愛着心を育てる学習の機会とします。



■探検日：平成30年10月31日(水) 予備日11月6日(火)

■場所：大塚小学校～山田原第2地区～山田原地区

■主催：島原半島土地改良協会(雲仙市・長崎県他)

山田原第2土地改良区、山田原第2農地保全会



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

「おおつかっ子探検隊」の開催について

～基盤整備事業ってなに？

工事完成後のほ場を見ながら、山田原第2地区の未来を考える～

Concept: 目的

・山田原第2地区の基盤整備事業を題材として、地域の方の話を聞き、現地見学をしながら雲仙市の主な産業である農業の現状と課題を学ぶとともに地元への愛着心を育てる学習の機会とします。

Background: 背景

- ①農業や農村と地域関係の希薄化
- ②農家の高齢化・後継者不足など農業が抱える課題

Outline: 概要

- 地元改良区の「思い」説明
- ブロッコリー収穫体験
- トラクター試乗体験
- クイズ
- ブロッコリー集荷場見学
- 地元野菜の配布
- 終了後アンケート



一行 程一

日 時：平成30年10月31日（水）【雨天予備日：平成30年11月6日（火）】

時 間：8:30～12:00

大塚小学校	バス	基盤整備ほ場 (基盤整備説明)	徒歩	基盤整備ほ場 (農家から説明)	バス	ブロッコリー 収穫体験 トラクター試乗
		大塚小学校	バス	ブロッコリー集荷場	徒歩	

★農作業を体験しよう！

Point: 着眼点

【職業体験】 農地・集荷場の見学、トラクターへの試乗、野菜収穫を体験してみよう。
【地域を知る】 地域の方の話を聞き、農業の現状、未来を考えよう。